

全国高等学校定時制通信制体育大会 (卓球) 女子団体優勝

中芸高だより

平成 23 年度
第 3 号



8月2日(火)から4日(木)までの三日間、東京の駒沢体育館で行われた「平成23年度全国高等学校定時制通信制体育大会」に卓球部が出場しました。
3年次生の南くんにとって、全国大会での個人戦は初出場であったものの、主将としての意地を見せ、堂々として戦うことができ、初戦を突破しました。

団体戦は男女ともにシードにより、二回戦が初戦となりました。残念ながら、男子団体戦は二回戦敗退となりましたが、シングルで南くんが二勝しました。公文くん、川島くん、舞田くんは初めての全国大会でしたが、大舞台で緊張しながらも試合することで、良い経験を積むことができました。

女子団体戦は、女子部員が少なかったことで、四年ぶりの出場となりました。3年次生の山本さんを主将として、二年生の北川さん、一年生の森本さんの三人で団体戦に臨みました。苦戦する場面もありましたが、三人で励まし、助け合いながら勝ち進み、見事優勝を手にすることができました。



男子個人戦	三年次生	南 くん
男子団体戦	三年次生	南 くん
〃	〃	舞田 くん
一年次生	〃	公文 くん
〃	〃	川島 くん
女子個人戦・団体戦	三年次生	山本 さん
〃	二年次生	北川 さん
〃	一年次生	森本 さん



インターンシップ



8月22日から26日までの5日間、2年次生全員と3年次生の一部を対象としてインターンシップを実施しました。
22日に事前学習を行い、各自がお世話になる事業所に電話や直接出向き打ち合わせをした後、23日から三日間それぞれの職場で就業体験を行いました。
職場で実際に働くことを体験することにより、時間や挨拶の大切さ、責任を持って仕事をすることなど、身をもって感じました。
あらためて自分の進路を考える機会となるとともに、真剣に将来を考えるよい機会となったようです。それぞれの生徒が、事後学習のときにはひとまわり成長したように感じたインターンシップでした。



学校防災研修

8月26日(金)に、教職員にむけて「学校防災について」の校内研修が行われました。高知県危機管理部南海地震対策課チーフの森本剛正氏に講演をしていただきました。その後、「避難所運営ゲーム(HUG)」という演習がありました。
南海大地震が起きた際には中芸高校は避難所となるため、避難所運営をする上で何が重要となるかを考え、話し合うよい機会となりました。

商い甲子園



8月6日(土)に安芸市の本町商店街において7県15校25チームが参加して第4回商い甲子園が開催されました。
中芸高校は3年次生小松くん、畠中くん、川島さん、谷田織江さん、中島さんの5名で、昨年に引き続き3回目の参加をしました。今回は、チーム名が「ゆずばあ」テーマが「森林鉄道で運ぶ地元♥」とし、森林鉄道100周年とともに中芸地区の産品を地元のアピールとともに販売しました。
地元の産品ばかりなので目新しさがあまりなく、売るのに苦労しましたが、参加したメンバーが大きな声を出して、ごっくん馬路村などの飲料水を中心にたくさんの商品をお客様に買ってもらうことができました。
終了後の交流会では「釜揚げちりめん丼」がふるまわれ、みんなで美味しく頂きました。また、他校の生徒たちとも話をしたりして交流をすることができました。
今年は、残念ながら賞をもらうことはできませんでしたが、審査員の点数は決して低いものではありませんでした。より、売れる商品の選定と売するための作戦をしっかりとして、来年また頑張ってくださいと思います。

